



各位

2019年11月11日

会社名 株式会社 進学会ホールディングス
 代表者名 代表取締役会長 平井 睦雄
 (コード番号 9760 東証第1部)
 問合せ先 取締役社長 松田 啓
 (TEL. 011-863-5557)

第2四半期業績予想と実績値の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年11月5日に公表した2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期通期業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差
 (2019年4月1日~2019年9月30日)

[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	一株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	3,750	110	150	40	—
今回実績値 (B)	3,740	120	154	25	1.28
増減額(B-A)	△10	10	4	△15	
増減率(%)	△0.3	9.1	2.7	△37.5	
(参考) 前期第2四 半期実績 (2019年3月期第2 四半期)	3,006	△32	282	184	9.24

2. 2020年3月期通期連結業績予想の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	7,000	320	510	310	—
今回発表実績(B)	7,500	320	510	310	15.52
増減額(B-A)	500	—	—	—	
増減率(%)	7.1	—	—	—	
(参考) 前通期実績 (2019年3月期)	6,886	△836	△394	△632	△31.75

3. 差異が生じた理由および修正の理由

当第2四半期(累計)の連結業績につきましては、学習塾事業における積極的な会場展開による新規生獲得や賃貸事業収入の増加、さらに資金運用事業における収入が予想を上回る見込みとなったこと、また経費削減に努めたことなどから2019年11月5日に業績予想の修正に関する開示を行いましたが、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額が増加したため、親会社株主に帰属する四半期純利益に差異が発生いたしました。

通期の業績予想につきましては、当第2四半期(累計)の実績と今後の見通しを踏まえ見直した結果、売上高が前回は上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

※上記に記載した業績予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。

以上